

# 静岡県の子どもの学力向上のための提言

本県の子どもが、将来、個人として自立し、人との関わり合いを大切にし、社会のために行動できる「有徳の人」として活躍できるようにするために、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」をバランスよく育むことが重要です。

全国学力・学習状況調査の目的は、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることであり、「確かな学力」の育成につながるものです。

そこで、次の5点について「オール静岡」として取り組んでいくことを提言します。

- 1 学習指導要領が求める学力をより明確にして、授業改善に努めます**  
学校は、学習指導要領をもとにした教材研究をより一層深め、「子どもに付けた力」を明確にして、これまでの授業を大切にしながら、授業改善に努めます。
- 2 教員の指導力向上に努めます**  
県・市町教育委員会は、効果的な研修を実施するとともに県内外の特色ある教育実践の情報を提供するなど、教員の指導力向上に努めます。
- 3 「全国学力・学習状況調査」の問題や結果を活用します**  
学校は、国語・算数（数学）の問題を解いたり、調査結果を分析したりして、学習指導要領が求める学力を確認するなど、子どもの「確かな学力」を育むために活用します。
- 4 子どもが主体的に家庭学習に取り組む環境を大切にします**  
学校は、家庭と連携して、子どものがんばりや努力している姿を積極的に認め励ますなど、子どもが主体的に家庭学習に取り組む環境を大切にします。
- 5 子どもの学びを支える取組を支援します**  
県・市町教育委員会は、質の高い読書活動や外部人材を活用した補充学習など、子どもの学びを支える取組を支援します。

平成 25 年 11 月 11 日

静岡県・政令市・市町教育委員会代表者会

詳しい情報をご覧になりたい方は、下記ホームページへアクセスしてください。

文部科学省 <http://www.nier.go.jp/13chousakekkahoukoku/index.htm>

静岡県教育委員会 <http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050b/index.html>



発行者 静岡県教育委員会

編集 学校教育課・総合教育センター

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

本リーフレットは「公益財団法人 はごろも教育研究奨励会」の支援により作成されております。印刷用の紙にリサイクルできます。この印刷物は、75,000部作成し、1部あたりの印刷経費は6.72円です。



# ほめて伸ばそう 子どもの学力!

平成 25 年度全国学力・学習状況調査結果より



このリーフレットは、調査結果から見られた県内の子どもたちの学力や学習の状況を伝え、家庭、地域、学校が連携して、子どもたちの力（可能性）を伸ばしていくためのものです。

※紙面の都合上、調査問題を一部省略しました。

※【表記】**県**: 本県の正答率、**全**: 全国の正答率、**無県**: 本県の無解答率、**無全**: 全国の無解答率

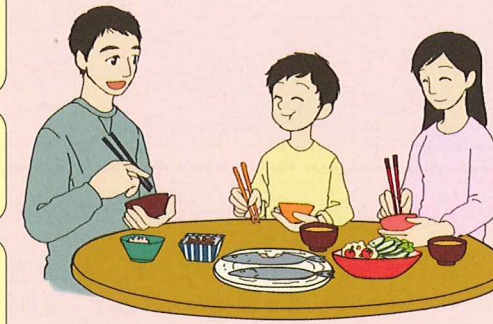
＜お子さんと一緒に確かめ、該当する □ にチェックしてみましょう＞

「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付いている。

学校でのできごとについて、家族と会話している。

自分にはよいところがあると思っている。

学校のきまりや友達との約束を守ることは大切だと思っている。



新聞やテレビのニュースに関心を持っている。

テレビを見たり、ゲームをしたりするときは、時間をきめている。

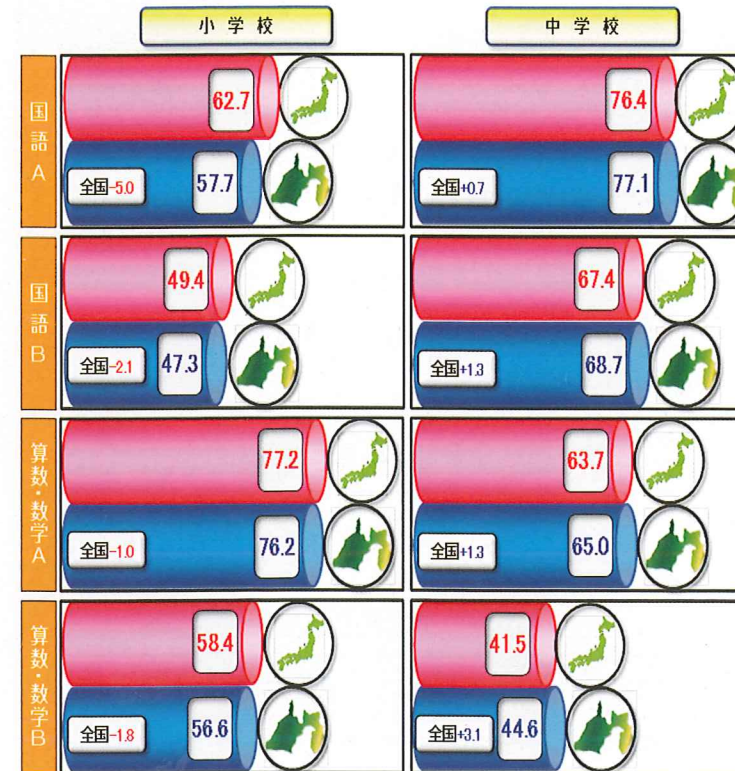
将来、人の役に立つ人間になりたいと思っている。

人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている。

宿題だけでなく、授業の復習や予習をしている。

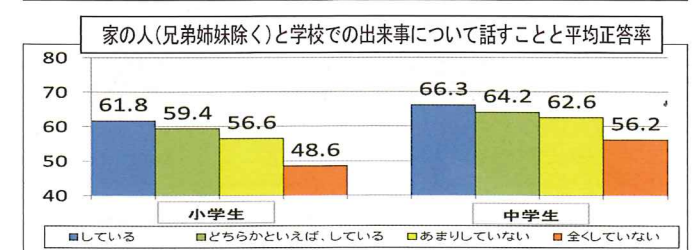
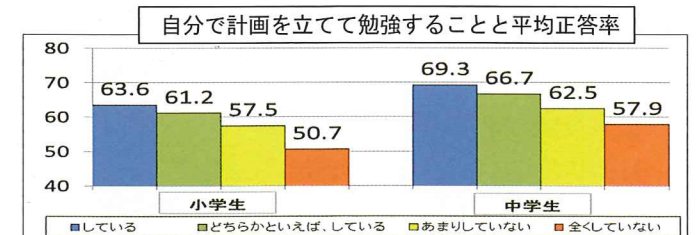
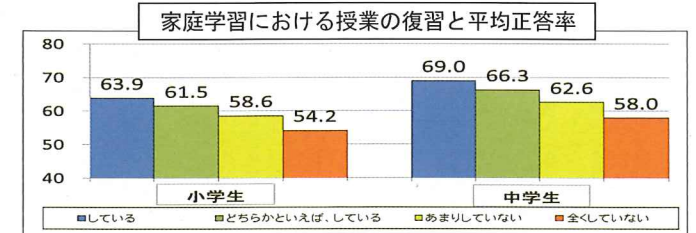
家で、テストで間違えた問題について、勉強している。

## ＜今年度の平均正答率＞



## ＜児童生徒質問紙＞

※以下の平均正答率は、国語と算数・数学の正答率を平均したものです。



学校での授業改善はもちろんのこと、右上のグラフのように、家庭学習での取組や家族との関わりも大切であることがわかります。学力の定着において、「復習をきちんと行うこと」「学習に対して、自主的・主体的に取り組むこと」「家の人と学校での出来事についての会話が多いこと」等が、学力結果にも密接につながっています。子どもたちの確かな学力の育成へ向けて、家庭・学校・地域それぞれが果たす役割を再確認し、具体的な取組につなげていきましょう。